



インド (ニューデリー)

BOP層家庭訪問調査レポート

- 調査実施日： 2013年9月
- 調査場所： バンガロール市
- 調査対象： アッパ(仮名)さんの一家
- 換算レート： 1 インド ルピー ≒ 1.6 円 (2013年9月末)



アッパさんの一家

家族構成	アッパ(仮名)さん(56歳) 妻 (48歳 家政婦) 長女(25歳 既婚) 次女(20歳 既婚) 長男(18歳 運転手) 次男(14歳 学生)
世帯収入	18,000ルピー/月
職業	警備員
勤務日数	毎日(祭礼以外は無休)
出身地	カルナータカ州コーラール県



職業

アッパさん：

自宅近くの住宅団地警備員となって11年になる。これまでバンガロール市内の各所で警備員を務めてきた。

妻：

自宅近くの住宅団地で、皿洗い、床掃除等のメイドとして働いている。

長男： 貨物トラックの運転手

アッパさん (56歳)

職業：警備員
月収：5,000ルピー

この11年間は仕事が安定しています。

二人目の子供が生まれた19年前に故郷からバンガロールに出てきました。



それまでは8年間色々な場所で働きました。

警備員の仕事で月に5,000ルピー稼いでいます。

妻 (48歳)

職業：お手伝い
月収：月収5,000ルピー

二人の娘が結婚してから、息子たちが勉強に集中できるように気をつけています。

住んでいる所の近くの4軒の家でお手伝いとして働いています。



自分と家族の健康に気をつけています。

買い物の全てと支出のほとんどを家のために使っています。

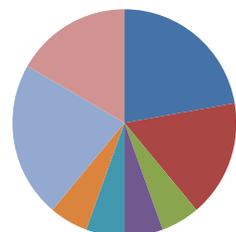
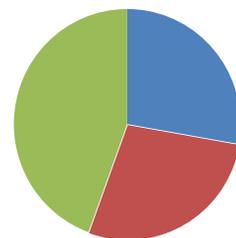
支出入内訳

■ 収入内訳 (ルピー)

■ アッパさん	5,000
■ 妻	5,000
■ 長男	8,000

■ 支出内訳 (ルピー)

■ 食料費	4,000
■ 住居費	3,000
■ 水光熱費	1,000
■ 交通/通信費	1,000
■ 教育費	1,000
■ 保健医療費	1,000
■ 日用雑貨/被服	4,000
■ その他	3,000





住居



所有の有無	なし(賃借)
広さ	16平米
築年数	20年
家賃	月3,000ルピー
電力	引かれている
水道	引かれているが飲料に適さない
トイレ	屈み式(2世帯で使用する共用)

テレビ	ブランド Sansui	購入価格(ルピー) 6,500	使用年数 5
DVD	国産の組み立てブランド1,200ルピー		
携帯電話	家族の3人が持つ(Nokia、Samsung)		
扇風機	1台		
冷蔵庫	なし 必要な時は隣家のものを利用		
洗濯機	なし		
コンロ	石油コンロ、ガスコンロ		
オートバイ等	自転車2台		

台所

居間兼寝室

玄関ドア

トイレ
2軒が共用

JETRO



食事

主菜

朝食:

ポハ(米汁フレーク)、ピン(インド風リゾット)、ウプマ(粗挽き小麦の煎り煮) および他の米料理に牛乳や水牛のミルク

昼食:

朝弁当を作って持っていく。

夕食:

米やダル豆、チャパティに野菜

調理と食事:

石油やガスコンロで調理し、冷蔵庫がないので食べ切る。食卓や椅子が買えないので、居間の床に座って食べる。

外食:

昼食以外の外食は、祭礼の際、親戚や娘の嫁ぎ先に行った際の会食だけ。次男は月2回道端の屋台で軽食を食べる。そうした際の食費は1回25ルピー程度。



悩んでいる問題

アッパさん一家が抱える一番の課題は、バンガロール市での永住権を持つこと。これがないため、例えばプロパンガス購入の際に補助が付かないなど、市民に対する便宜を受けられない。

今の住宅に引かれた水道水では、飲むことができず、飲水を買わなければならないのも問題。



路上市場

食材は道端の市場や、頻繁に訪れる行商人から買い、スーパーは利用しない。最近、野菜が値上がりし、玉ねぎがキロ当たり80ルピーする。牛乳は1リットル30ルピー、飲み水は10リットルで20ルピー。



JETRO



時間

アッパさん

7時に起き、仕事の準備と朝食を7時45分までに済ませます。8時前に仕事を始め、午後8時に帰宅。休憩は午後1時半から2時の30分。

妻

6時半に起きて洗顔の後、朝食と昼食の準備をする。午前中半ばの休憩時間に食べる子供と夫の朝食用弁当も用意。8時に家を出てメイドの仕事に向かい、帰宅は午後2時。次男と昼食の後、塾(週4日)に送り出す。午後4時に家を出てメイドの仕事に戻り、夜7時に帰宅。家族と夕食の後、10時～10時30分に就寝。

長男

7時起床し、出かける準備をして朝食をとる。7時45分頃に父と一緒に家を出る。新しい仕事のため、彼は余分に時間がかかり、帰宅は夕方遅く、時には午後8時前や10時になることもある。その間通りの売り子から軽食を買って食べており、1日に20～30ルピーを使う。今のところ休日はない。

末っ子(次男)

6時半に起き、学校の準備をする。7時前に学校へ出かけ、午後2時に帰宅する。学校は歩ける距離にある。その後、彼は週3回の塾へ行く。午後4時に出かけ7時に帰り、学校の宿題をしてテレビを見る。塾のない日は、友達と外で遊ぶ。午後10時から10時半までに床につく。



アッパさんは中学中退で、アッパ夫人は無学。次男は学費補助を受けられる公立学校に通っているが、塾に通っているため、授業料300ルピーと教科書・文房具など1,000ルピーが毎月かかる。次男が着ている服と玩具は、アッパ夫人がメイドをしている家庭からもらったもの。

アッパさん夫妻の夢、欲しいもの

若干高くなるだろうが、少なくとも今のような共同ではなく、専用トイレのついた、もう少しましな家がほしい。また、バイクを買うために金を貯めている。近所の人には殆どが持っており、帰省する際今はバスを使っているが、バイクに乗って帰ったら村の人たちが喜ぶ。銀行から借り入れができれば、と思っている。

アッパさんは、妻にメイドをさせなくてもよいような、もう少し収入の良い職に就きたいと思っているが、学歴が低いことから難しい。それだけに、少なくとも次男には、良い職に就けるよう

高校は卒業して欲しいと思っている。それも、私立高校に入学させたいが、裕福な家庭の子ばかりの学校では、疎外感を感じてしまうのでは、という心配もある。



子供たちの夢、欲しいもの

長男は個人タクシーを始めたいと思っている、資金源を探している。

次男は、ビデオゲームなどを欲しがっているが、今は買えない。クリケット選手になるのが幼いころの夢だったが、クリケットでは食べていけないと両親に説得され、今は熱が冷めている。



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。